

ベルマーク運動への取り組みについて

第八中学校学区内である緑ヶ丘小学校PTAでは、平成21年度よりベルマークの回収活動を行っていて、本校PTAは、ベルマーク回収箱及び使用済インクカートリッジ・トナーカートリッジ専用回収箱を2階職員室前に設置することで、緑ヶ丘小学校PTAの回収活動に協力してきました。

緑ヶ丘小学校PTAに協力するという方法で活動してきましたが、一昨年、PTA会員より、「本校単独での活動ができないか」という声があがり、昨(令和元)年度は、2月に回収後の仕分け→集計→ベルマーク協会への送付までをやってみました。ベルマークは2489.4点、インクカートリッジも156個と、備品を購入するには程遠い数字でしたが、今年度も引き続き、“PTA会員の負担にはならないか”“生徒のための活動になるか”また、“ウェブベルマークの活用”も視野にいれながら活動し、今後を考えていきたいと思っております。

令和2年度のPTAの新体制が整い、会員の皆様にも伺いますので、ご意見お聞かせください。

尚、活動の方向性が決まるまでも回収は今まで通り行います。息の長い、地道な活動となりますので、ご協力をお願い致します。

ベルマーク運動の参加資格は学校のPTA団体及び大学・公民館等に限定されていて、「学校備品充実に貢献できると同時に、さまざまな教育のための援助に協力できるのが特徴です。ベルマークの点数(1点1円)を使って学校の備品を購入した場合、購入費用の一割を、へき地学校・災害被災校・開発途上国などの子どもたちへの援助資金に寄付するシステムにもなっています。

ご家庭で利用した商品に付いているベルマークの周囲を1cm程度残して切り取って集め、お子様を通して回収箱に入れて下さい。またキャノン、エプソン、ブラザーの使用済インクカートリッジ、トナーカートリッジ(純正に限ります)も同様をお願いいたします。

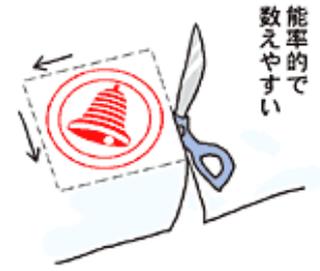
☆回収箱は2階職員室前と1階地域学校協働本部内にあります☆

■ ベルマークの切り方 ■

(1) 丸いマークも四角に切る

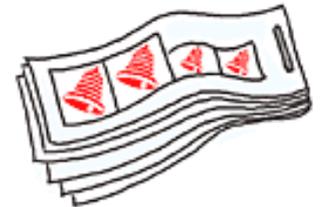
(2) 小さなマークは大きく切る

小さなマークは周りに余裕を持たせて切ります。
チューイングガムは、袋を半分に切ったくらいでもOKです。



(3) つながったマークはそのままで

キューピーなど、何枚かつながったマークは全体を1枚に切ってもかまいません。



(4) ビニール袋はとじシロを残して

ビニールシートの扱いにくいマークは、ホチキスのとじシロ用を余分に残して切ると、集計時に楽です。



(5) ビンのラベルはカッターで

ビンのラベルに付いているマークは、カッターで切り抜くと簡単に取れます。



(6) 切りそこなっても大丈夫

切りそこなっても、半分以上残っていれば有効です。